九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[591]九州大学大型計算機センターニュース : No.591

https://doi.org/10.15017/6618287

出版情報：九州大学大型計算機センターニュース. 591, pp.1-, 2000-01-17. 九州大学大型計算機センター
バージョン：
権利関係：

KYUSHU UNIVERSITY

センターニュース Ｎｏ．５９１

１．平成１１年度及び平成１２年度利用申請受付のお知らせ

◆．平成１１年度利用申請の受付

本年度の利用申請（新規・追加）の受付期限は，２月２５日（金）までです。なお，科学研究費等による利用申請（新規・追加）の受け付けは，１月２８日（金）で締切ります。

◆．平成１２年度利用申請の受付

１．継続申請について

（１） 九大センターを「所属センター」としている場合

平成１１年度に九大センターを所属センターとしている利用者には，「計算機利用申請書（継続用）」を１月下旬に送付しますので，引き続き利用を希望される方は，継続用申請書の説明を熟読の上，２月１日（火）から３月６日（月）までの間に九大センターで継続手続きを行ってください。

（２） 九大センターを「所属センター」とし，他センターを「第二センター」としている場合

上記（１）の継続の承認をうけたあとに，ＭＳＰの「ＳＩＮＳＥＩ」コマンドで３月２１日（火）までに第二センターへ継続手続きを行ってください。（阪大センターは３月２４日（金）まで）なお，学情センターは２月１０日～２月２１日の期間は，移転のため第二センターの受け付けはしません。

（３） 九大センターを「第二センター」としている場合

所属センターで継続の承認をうけたあとに，所属センターの用意したコマンドで３月２１日（火）までに九大センターへ継続手続きを行ってください。

２．新規・追加申請について

平成１２年度新規・追加利用申請の受付開始は平成１２年３月７日（火）からです。

なお，九大センター及び他センターの申請種類別受付期間は，次のとおりです。

九大センター計算機利用申請（種類別）受付期間一覧表

申請種類別	所属センターとしての受付期間	第二センターとしての受付期間
平成11年度新規・追加	～Ｈ１２.2.２５	～Ｈ１２.2.２５
〃 変更・取消	～Ｈ１１年度最終運用日	～Ｈ１１年度最終運用日
平成12年度への継続	Ｈ１２.2.１～Ｈ１２.3.６	Ｈ１２.2.１～Ｈ１２.3.２１
平成12年度新規・追加	Ｈ１２.3.７～	Ｈ１２年度運用開始日～
〃 変更・取消	Ｈ１２年度運用開始日～	Ｈ１２年度運用開始日～

他センター計算機利用申請（種類別）受付期間一覧表

センター名	申請種類別	所属センターとしての受付期間	第二センターとしての受付期間
北大センター	H11年度新規・追加	～Ｈ１２.3.３０	～Ｈ１２.3.３０
	〃 変更・取消	～Ｈ１２.3.３０	～Ｈ１２.3.３０
	H12年度への継続	Ｈ１２.2.１～Ｈ１２.4.１４	Ｈ１２.2.１～Ｈ１２.3.２１
	H12年度新規・追加	Ｈ１２.3.１～	Ｈ１２.4.３～
	〃 変更・取消	Ｈ１２.4.３～	Ｈ１２.4.３～
東北大センター	H11年度新規・追加	～Ｈ１２.3.３０	～Ｈ１２.3.３０
	〃 変更・取消	～Ｈ１２.3.３０	～Ｈ１２.3.３０
	H12年度への継続	自 動 継 続	Ｈ１２.2.１～Ｈ１２.3.２１
	H12年度新規・追加	Ｈ１２.4.１～	Ｈ１２.4.１～
	〃 変更・取消	Ｈ１２.4.１～	Ｈ１２.4.１～
東大センター	H11年度新規・追加	～Ｈ１２.3.１	～Ｈ１２.3.１
	〃 変更・取消	～Ｈ１１年度最終運用日	～Ｈ１１年度最終運用日
	H12年度への継続	Ｈ１２.2.１～Ｈ１２.3.１５	Ｈ１２.2.１～Ｈ１２.3.２１
	H12年度新規・追加	Ｈ１２.3.２１～	Ｈ１２年度運用開始日～
	〃 変更・取消	Ｈ１２年度運用開始日～	Ｈ１２年度運用開始日～

名大センター	H11年度新規・追加	～H１２.2.２９	～H１２.2.２９
	〃 変更・取消	～H１２.3.２７	～H１２.3.２７
	H12年度への継続	H１２.2.１～	H１２.2.１～H１２.3.２１
	H12年度新規・追加	H１２.2.１４～	H１２.4.３～
	〃 変更・取消	H１２.4.３～	H１２.4.３～
京大センター	H11年度新規・追加	～H１２.2.２９	～H１２.2.２９
	〃 変更・取消	～H１１年度最終運用日	～H１１年度最終運用日
	H12年度への継続	H１２.2.１～H１２.3.１０	H１２.2.１～H１２.3.２１
	H12年度新規・追加	H１２.3.１～	H１２年度運用開始日～
	〃 変更・取消	H１２年度運用開始日～	H１２年度運用開始日～
阪大センター	H11年度新規・追加	～H１１年度最終運用日	～H１１年度最終運用日
	〃 変更・取消	～H１１年度最終運用日	～H１１年度最終運用日
	H12年度への継続	H１２.1.４～H１２.3.２４	H１２.2.１～H１２.3.２４
	H12年度新規・追加	H１２.3.１～	H１２.4.３～
	〃 変更・取消	H１２.4.３～	H１２.4.３～
学情センター	H11年度新規・追加	～H１２.3.３０	～H１２.3.３０
	〃 変更・取消	～H１２.3.３０	～H１２.3.３０
	H12年度への継続	自動継続	H１２.2.１～H１２.3.２１
	H12年度新規・追加	H１２.4.１～	H１２.4.１～
	〃 変更・取消	H１２.4.１～	H１２.4.１～

＜注＞学情センター

移転のため，平成１２年２月１０日～２月２１日までの期間は申請の処理を休止します。

なお，詳しくは各センターのセンターニュースをご覧ください。

（共同利用掛 ダイヤルイン 092-642-2305）

２．科学研究費及び産学連携等研究費による計算機利用のお知らせ（再掲）

科学研究費及び産学連携等研究費によりセンターの計算機を利用されている方は，利用期限が近づきましたので，以下のことについて十分注意してください.

１）利用期限

平成１１年度の最終利用期限は平成１２年２月１１日（金）です．計算機利用承認書等でご確認ください.

２）ジョブの依頼

例年１，２月中はジョブが多く当該月内に処理できないことがありますので，特に長時間ジョブについては早めに計算処理依頼を行ってください.

３）ジョブの出力

利用期限が２月となっている利用者のジョブで，利用期限当日までに入力されても期限内に処理できなかったジョブ（実行途中のジョブも含む）は，キャンセル処理をしますのでご了承ください.
なお，利用期限が１月となっている利用者のジョブについては強制出力を行いませんので，計算負担金額を１月末で確定する必要のある利用者は必ず依頼したジョブを利用期限までに各自で出力まで行ってください.

（出力待ちの確認と対処方法）

ａ．ＮＱＳジョブの確認と対処方法

kyu-cc または kyu-vppにログインし，qstatコマンドでジョブの状況を確認します.

```
kyu-vpp% qstat
（kyu-cc から kyu-vpp のジョブの状況を見るには,
qstat @kyu-vpp とします．）
c@kyu-vpp; type=BATCH; [ENABLED, INACTIVE]; pri=31
0 exit; 0 run; 0 queued; 0 wait; 0 hold; 0 arrive;
```

```
s@kyu-vpp; type=BATCH; [ENABLED, INACTIVE]; pri=31
0 exit; 0 run; 0 queued; 0 wait; 0 hold; 0 arrive;

p1@kyu-vpp; type=BATCH; [ENABLED, RUNNING]; pri=31
0 exit; 5 run; 1 queued; 0 wait; 0 hold; 0 arrive;

REQUEST NAME REQUEST ID USER PRI STATE JOB-ID PHASE
<1 requests RUNNING>
2: a.sh 41255.kyu-vpp a79999a 31 RUNNING 859 RUN ....(1)
<3 requests RUNNING>
6: b.sh 41275.kyu-vpp a79999a 31 QUEUED ....(2)
 •
 •
```

(1)は実行中のジョブ，(2)は実行待ちのジョブです．ＮＱＳジョブは実行終了時に課金するため，このようなジョブが翌月に終了すると翌々月に請求されますので注意してください．ジョブを取り消すには qdel コマンドを使用します．

```
kyu-vpp% qdel -k 41255.kyu-vpp
（kyu-cc から kyu-vpp のジョブを取り消すには，
qdel -k -r kyu-vpp 41255.kyu-vpp とします．）
Request 41255.kyu-vpp is running, and has been signalled.
```

ｂ．ＭＳＰジョブの確認と対処方法

LOGON コマンドでＴＳＳセションを開設後 STATUS コマンドで確認します．

```
READY
STATUS
KEQ56211I JOB A79999K#(TSU02290) IS EXECUTING ON THIS TERMINAL ....(1)
KEQ56192I JOB A79999KA(JOB01836) IS WAITING FOR OUTPUT ....(2)
```

KEQ56197I JOB A79999KB(JOB01853) IS WAITING FOR EXECUTION ....(3)

(1)は自セションです．(2)は出力待ちのジョブです．(3)は実行待ちのジョブです．従って，(2)(3)のようなジョブがある場合は出力または消去する必要があります．このようなジョブが翌月に出力されると翌々月に請求されますので注意してください．上記の例の場合次のように入力して出力または消去します．(3)のように実行待ちのジョブは出力できませんので CANCEL コマンドで消去します．

READY

CANCEL A79999KA(JOB01836) PURGE ....出力せずに消去します．

CANCEL A79999KB(JOB01853) PURGE ....実行待ちジョブを消去します．

また，オープン室に設置されたＮＬＰ横のコンソールからも対処できます．まず，コンソールに登録番号とパスワードを入力します． ジョブがある場合は“Ｂ”（B4NLP出力）または“Ｄ”（消去）を入力し処理を選択します．

４．ジョブの負担金キャンセル

ジョブの負担金キャンセルは，利用期限が１月のものは１月３１日（月）までに，利用期限が２月のものは２月１４日（月）までに，当該計算結果を添えて２階受付またはシステム運用掛にキャンセル依頼を行ってください．

なお，上記期日までにキャンセル依頼が間に合わないと思われる方は，あらかじめシステム運用掛までご連絡ください．

５．利用負担金の請求

科学研究費及び産学連携等研究費による１月分の利用負担金の請求は２月初旬に，２月分は２月中旬に請求処理を行います．

なお，上記研究による利用での利用負担金は，校費等での振替払いはできませんので利用にあたってはご注意ください．

システムで行っている予算管理では，予算（当初の利用予定金額－実利用金額）が１円でも残っていればセション，あるいはジョブを受け付けます．したがって，結果的に予算オーバーとなることがありますので十分ご注意ください．

６．データセットの取扱い

利用期限切れまたは予算オーバーとなった登録番号のデータセットは，翌月の８日に消去しますので，必要なデータセットは各自で保存処理を行ってください．
なお，他登録番号（校費課題など）に移行するデータセットはアクセス権の設定が必要です．
ＭＳＰのデータセット.....ADDSD,PERMIT コマンドで他登録番号にALTER権（リネームが可能）を与える．
ＵＸＰのデータセット.....他登録番号でアクセスできるように chmod コマンドで READ権 r （ディレクトリは検索権 x も）を与える．

（システム運用掛 ダイヤルイン 092-642-2307）

３．Fortranコンパイラー部障害のお知らせ(VPP700/56)

VPP700/56の単一PE上で動作するFortran 90/VPコンパイラに 一部障害があったことが判明しました．

内容，発生条件は 下記の通りです． 障害は各条件をすべて満たした場合に発生す る可能性のあるもので，

条件のうち一つでも該当箇所がない場合には 発生しません． 障害は修正済みです．

ただし，該当する障害を含むオブジェクトファイル，実行可能ファイルを 2000年1月12日以前に作成されている方は，

オブジェクトファイル，実行 可能ファイルの再作成をお願いします．

- 障害 1

以下の条件の時，実行結果が異なる場合がある．

1. 4倍精度実数の -0 同士の加算を行っている.または，
2. 4倍精度実数の乗算で乗数または被乗数が -0 である. または，

3. 4倍精度実数の除算で被除数が -0 かつ, 除数が0以外である.

- 障害 2

以下の条件をすべてみたす時，実行結果が異なる場合がある.

1. 翻訳時オプション -Wv,-preload が有効である. または最適化制御行 !ocl vopt(preload)が指定されている.
2. 多重ループが存在する.
3. 2.のループの最内ループがベクトル化されている.
4. 2.のループの外側のループ内に IF文が存在する.
5. 4.の IF文の条件により, 3. の最内ループが実行されない場合がある.
6. 3.の最内ループには,配列要素の参照が存在する.
7. 6.の配列要素の参照より前に同じ配列要素への定義が存在しない.

- 障害 3

以下の条件をすべてみたす時，実行結果が異なる場合がある.

1. 多重ループが存在する.
2. 1.の最内ループには同じネストレベルを持つループが複数存在する.
3. 2.のループはベクトル化されている.
4. 2.のループは同じ繰返し回数を持つループである.
5. 2.のループを跨いで同一の配列の定義・参照がある.
6. 5.において一方または両方の配列要素の定義・参照が回帰的に行われている.
7. 4.のループにおいて, jpc1201i-i が出力されている.

   (このメッセージは翻訳時オプション -Wv,-m3 を指定した場合に出力される)

（ライブラリ室 ダイヤルイン 092-642-2295）

４．平成12年度(前期)プログラムライブラリ開発計画募集のお知らせ

標記開発計画を下記のとおり募集します．なお，後期分も募集しますが，センターが繁忙期に入ることから，多数の長大ジョブの実行が必要であると考えられる場合は原則として前期の申請をお願いします．

http://www.cc.kyushu-u.ac.jp/library/kadai/

（ライブラリ室 ダイヤルイン 092-642-2296）

e-mail: l-room@cc.kyushu-u.ac.jp

５．大型計算機センター講習会のお知らせ

大型計算機センターでは下記のとおり講習会を開催します。希望者は、 大型計算機センター共同利用掛 (Tel.: 092-642-2305, E-mail : kyodo@cc.kyushu-u.ac.jp) 宛にお申し込みください。 電子メールで講習会を申し込む場合には、 本記事末尾の書式をご利用ください。

- 会場：大型計算機センター・多目的講習室 (3階)
- 受付時間は開始時間の30分前からです。
- テキストはセンターで用意します。

開催日・定員	内 容	申し込み締切
● 新汎用 UNIX サーバ講習会: Fortran 利用法		
1月 27日 (木) 10時～ 17時 40名	新汎用 UNIX サーバ GP7000F における Fortran プログラムのチューニング方法を説明します. プログラムを高速化するためのプログラミング技法やコンパイル時のオプションに加え, 並列化手法や解析ツールの活用方法についても紹介します. なお, 本講習会は FORTRAN77 に関する知識を有する方を対象とします.	1月 24日 (火)
● 新汎用 UNIX サーバ講習会: UNIX 入門		

2月 4日 (金) 10時〜17時 40名	主に現在 MSP を利用しているユーザを対象に, 簡単な UNIX の利用法, ファイルの転送方法, データの変換方法について説明します.	2月 2日 (水)

```
------------------------------------------------------------------------
大型計算機センター講習会申込書 (電子メール用)

 講習会名:
  (受講を希望する講習会だけを残し、希望しない講習会を以下のリストから消
  してください。)

    [1/27]  新汎用 UNIX サーバ講習会: Fortran 利用法
    [2/ 4]  新汎用 UNIX サーバ講習会: UNIX 入門

 氏名:
 所属:
 職名 (学生の方は学年):
 電話番号:
 E-mail:
------------------------------------------------------------------------
```

共同利用掛 (TEL: 092-642-2305, E-mail: kyodo@cc.kyushu-u.ac.jp)